



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 ペガサスシン製造株式会社

コード番号 6262 URL <http://www.pegasus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水 盛明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 舟引 康之

TEL 06-6451-1351

四半期報告書提出予定日 平成25年2月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	7,491	△15.0	△120	—	△23	—	△38	—
24年3月期第3四半期	8,815	△1.8	447	109.6	261	88.6	73	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 11百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △45百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△1.73	—
24年3月期第3四半期	3.22	3.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	18,071	9,010	48.1
24年3月期	17,542	9,171	50.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 8,686百万円 24年3月期 8,824百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	0.00	2.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期の期末配当予想は未定であります。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,460	△6.2	△30	—	△190	—	△270	—	△12.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 有 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- | | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期3Q | 23,688,000 株 | 24年3月期 | 23,688,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期3Q | 1,377,901 株 | 24年3月期 | 733,401 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期3Q | 22,438,999 株 | 24年3月期3Q | 22,950,670 株 |

25年3月期3Q	23,688,000 株	24年3月期	23,688,000 株
25年3月期3Q	1,377,901 株	24年3月期	733,401 株
25年3月期3Q	22,438,999 株	24年3月期3Q	22,950,670 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

平成25年3月期の期末の配当予想につきましては、当社企業グループを取巻く経営環境の先行きは依然として不透明であることから、現時点では未定とし、今後の業績動向等を総合的に勘案のうえ、今後、配当予想が決定次第、速やかに開示致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、厳しい雇用情勢の継続、個人消費の鈍化、鉱工業生産の落ち込みなどの要因により弱含みで推移しました。世界経済につきましては、米国経済が緩慢な成長を続ける一方で、中国経済の景気減速が鮮明となり、ユーロ圏経済も引き続き厳しい状況で推移いたしました。

工業用ミシンにつきましては、世界経済の動向を反映し、中国での設備投資需要が低調に推移し、その他の市場での設備投資も盛り上がりや欠くものとなりました。自動車部品を中心とするダイカスト部品につきましては、米国市場が比較的堅調に推移したことなどにより、当社グループ製品に対する底堅い需要が継続いたしました。

このような環境のもとで、工業用ミシンにつきましては、引き続き製造コストダウンに努めるとともに、市場動向の的確な把握に努め、ダイカスト部品につきましては、増産に注力いたしました結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は74億91百万円（前年同四半期比15.0%減）となり、営業損失は1億20百万円（前年同四半期は営業利益4億47百万円）、経常損失23百万円（前年同四半期は経常利益2億61百万円）、四半期純損失は38百万円（前年同四半期は四半期純利益73百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（工業用ミシン）

工業用ミシンにつきましては、各国の縫製メーカーの設備投資意欲が低調に推移する中で、製造コストダウンや市場動向に応じた的確な販売政策の遂行に注力した結果、売上高61億55百万円（前年同四半期比21.5%減）、営業利益1億43百万円（前年同四半期比82.7%減）となりました。

（ダイカスト部品）

ダイカスト部品につきましては、当社グループ製品に対する底堅い需要に対応した増産体制の整備を行うとともに、製造工程の合理化にも努め、売上高13億5百万円（前年同四半期比37.9%増）、営業利益3億47百万円（前年同四半期比52.4%増）となりました。

（その他）

その他につきましては、引き続きデータ入力業務やソフトウェア開発等に関するサービスの提供を行い、売上高29百万円（前年同四半期比5.1%増）、営業損失0百万円（前年同四半期は営業利益3百万円）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3億5百万円増加し、125億63百万円となりました。これは、現金及び預金が10億47百万円増加し、原材料及び貯蔵品が5億26百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2億23百万円増加し、55億7百万円となりました。これは、有形固定資産が1億40百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて5億29百万円増加し、180億71百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6億49百万円減少し、54億68百万円となりました。これは、短期借入金が7億66百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて13億39百万円増加し、35億92百万円となりました。これは、長期借入金が13億83百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて6億89百万円増加し、90億61百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1億60百万円減少し、90億10百万円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月29日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

（注）為替相場変動の予想が困難であることから修正を行っておりませんが、公表の連結業績予想の前提となっている為替レートは、79円/米ドルとなっております。今後、為替相場の変動などにより実際の業績は見通しと異なることがあります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,055,261	4,102,497
受取手形及び売掛金	2,380,579	2,415,337
有価証券	199,875	—
商品及び製品	2,117,147	2,232,744
仕掛品	617,531	490,495
原材料及び貯蔵品	3,613,723	3,087,316
その他	286,254	260,958
貸倒引当金	△12,302	△25,376
流動資産合計	12,258,069	12,563,974
固定資産		
有形固定資産	4,299,716	4,439,899
無形固定資産	346,552	334,171
投資その他の資産	638,135	733,838
固定資産合計	5,284,404	5,507,909
資産合計	17,542,474	18,071,884
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	862,962	829,282
短期借入金	3,601,577	2,835,419
未払法人税等	200,026	255,770
賞与引当金	90,876	73,044
その他	1,363,084	1,475,431
流動負債合計	6,118,526	5,468,948
固定負債		
社債	366,000	261,000
長期借入金	861,552	2,244,750
退職給付引当金	319,734	361,550
その他	705,233	724,786
固定負債合計	2,252,520	3,592,086
負債合計	8,371,046	9,061,034
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,904,150	1,904,150
資本剰余金	2,050,473	2,050,473
利益剰余金	7,108,334	7,069,406
自己株式	△291,490	△394,610
株主資本合計	10,771,467	10,629,419
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31,672	△20,999
為替換算調整勘定	△1,915,470	△1,921,459
その他の包括利益累計額合計	△1,947,142	△1,942,458
少数株主持分	347,102	323,889
純資産合計	9,171,427	9,010,849
負債純資産合計	17,542,474	18,071,884

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）
売上高	8,815,293	7,491,011
売上原価	5,849,963	5,160,227
売上総利益	2,965,329	2,330,783
販売費及び一般管理費	2,518,247	2,450,963
営業利益又は営業損失（△）	447,081	△120,180
営業外収益		
受取利息	46,010	41,337
受取配当金	6,320	5,658
不動産賃貸料	9,398	2,830
為替差益	—	137,576
その他	21,867	22,045
営業外収益合計	83,596	209,448
営業外費用		
支払利息	77,509	80,380
為替差損	187,557	—
その他	4,454	32,630
営業外費用合計	269,522	113,011
経常利益又は経常損失（△）	261,156	△23,743
特別利益		
固定資産売却益	94,167	231,985
負ののれん発生益	—	22,411
特別利益合計	94,167	254,397
特別損失		
固定資産売却損	—	705
特別損失合計	—	705
税金等調整前四半期純利益	355,324	229,947
法人税、住民税及び事業税	221,430	159,547
法人税等調整額	31,464	64,375
法人税等合計	252,895	223,922
少数株主損益調整前四半期純利益	102,429	6,025
少数株主利益	28,593	44,954
四半期純利益又は四半期純損失（△）	73,835	△38,928

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	102,429	6,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35,798	10,673
為替換算調整勘定	△112,474	△5,492
その他の包括利益合計	△148,272	5,180
四半期包括利益	△45,843	11,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△75,408	△34,244
少数株主に係る四半期包括利益	29,565	45,451

（3）継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。